

第13回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道
「奪いあう経済から たすけあう経済へ」
～ワーカーズ・コレクティブは社会的経済の担い手～

開催要綱

ワーカーズ・コレクティブは協同組合形式の社会的企業であり、1982年に第1号が誕生して以来、35年にわたり地域の課題やニーズに応える市民事業のモデルとして実績を積んできました。一方、グローバル経済は、私たちの生活の隅々まで浸透しています。市場原理主義で利益の最大化を追求する経済はさまざまな格差を生み、地域のコミュニティの崩壊をも招いています。

ワーカーズ・コレクティブは、地域の中で多様な団体や人々と連帯し、事業を展開しています。連帯経済・人々の連帯こそが持続可能な社会をつくっていくと考えます。今、世界において重要性が語られている『社会的連帯経済』を日本で定着させていくためにどのような取り組みが必要か、多くの参加者の皆さまと学ぶ機会としたいと思います。そしてワーカーズ・コレクティブの事業は、まさに社会的連帯経済の実践であり、地域で循環する経済のしくみをつくっていることの自覚を高め、共有し、発信する機会といたします。

【日 時】2017年10月21日(土) 13:15～15:45 分科会(会場:かでの2・7)
17:30～19:30 懇親会(会場:北海道大学北部食堂)
22日(日) 9:30～13:00 全体会(会場:共済ホール札幌)
13:45～15:45 自主企画(会場:共済ホール札幌)
23日(月) 8:30～15:00 ツアー「れい明の里」

【会 場】かでの2・7(北海道立道民活動センター)
札幌市中央区北2条西7丁目 JR札幌駅南口より徒歩13分
共済ホール札幌
札幌市中央区北4条西1丁目1 共済ビル6階 JR札幌駅南口より徒歩10分
北海道大学北部食堂
札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学内 地下鉄南北線北12条駅より徒歩13分

【参加費】全体会及び分科会 3,000円
(当日配布資料・冊子および後日送付の報告書の代金を含む)
懇親会 3,500円
ツアー 3,500円

【内 容】

10月21日(土) 分科会 13:15～15:45 かでの2・7(道民活動センター)

第1分科会:社会的連帯経済を広げるための法制度

コメンテーター:濱田武士(北海学園大学)

- ・ワーカーズ協同組合法制定に向けた活動状況:小柳智恵(WNJ)
- ・「社会的事業所促進法」制定の必要性について:斉藤縣三(NPO法人共同連)
- ・連帯経済を支える海外の法律の事例紹介:多木誠一郎(小樽商科大学)

第2分科会:社会的連帯経済における中間支援組織の役割

- ・中間支援組織検討PJ迄の流れとWNJ中期計画について:元川ひとみ(WNJ)
- ・諸外国での社会的連帯経済と地方自治体への働きかけや支援組織の実践例:田中滋(PARC)
- ・中間支援組織である連合組織の機能強化の必要:白井和宏(市民セクター政策機構)
- ・各連合組織の中期計画や社会的連帯経済へむけての取り組み報告

第3分科会:ワーカーズで働き続けるための保障を考える

- ・社会保険とは 基本的な制度の学習:片桐由喜(小樽商科大学)
- ・WNJアンケート集計結果報告:加川佐智子(WNJ)
- ・事例報告:豊永眞知子(NPO法人ワーカーズ・コレクティブどり～む)/千葉裕子(ワーカーズ・コレクティブ凜)/元木直美(子育て支援ワーカーズともに)
- ・自ら作ってきた労働保障島田純子:(ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社)

第4分科会：高齢者介護から見える様々な課題

コメンテーター：河野洋子（生活クラブケアプランセンター）

- ・在宅医療生活の不安を解消するために何が必要かの調査報告：香丸真理子（NPO 法人 アビリティクラブたすけあい）
- ・ダブル・トリプルケアの調査報告：秋保清美（NPO 法人ワーカーズ・コレクティブぐっぴい）
- ・ケア報告：斎藤佳代子（北海道）／石川昭子（神奈川）／有江美恵子（熊本）
／武藤京子（埼玉） ・グループワーク

第5分科会：食を通じた地域連携とまちづくり

- ・リサイクルショップのカフェコーナー：清野みどり（ワーカーズ・コレクティブえこふりい）
- ・カフェと障がい者が働く農園の連携：山口節子（NPO 法人ワーカーズ・コレクティブはんど）
- ・学校の弁当及び就労困難者の就労支援：清野雪花（企業組合ワーカーズ・コレクティブ・ミズ・キャロット）
- ・コミュニティカフェの役割と運営の課題：菅原浩信（北海学園大学）

第6分科会：多様な子育て支援の実態と望ましい包括的支援のあり方

コメンテーター：品川ひろみ（札幌国際大学 短期大学部）

- ・公的な支援へ繋ぎづらい事例：豊田直美（子育て支援ワーカーズベリいベリい）
- ・ホームスタート事業：吉田朋子（ワーカーズ・コレクティブちろりん村）
- ・ダブルケア調査報告とダブルケアカフェの実践：折原佐知子（ワーカーズ・コレクティブばんじい）
- ・札幌市の産後ケア事業：大友洋恵（産後ケアハウスさんさん助産院）
- ・子育て世代包括支援センターについて：品川ひろみ（札幌国際大学 短期大学部）

第7分科会：地域の活性化に向けた生協とワーカーズ・コレクティブの協働

コメンテーター兼コーディネーター：鶴見純恵（さがみ生活クラブ）

- ・主旨説明：落合純子（ワーカーズ・コレクティブ・キャリアエル企業組合）

パネルディスカッション：長谷川敬明（一般社団法人労働協同組合 ASMATE）／小上明美（企業組合 LaLa スマイル）／木村庸子（生活クラブ虹の街）／尾関めぐみ（生活クラブ愛知）
／重盛智（生活クラブ埼玉）／二川悟（生活クラブ北海道）

第8分科会：社会的包摂である「ともに働く」ことの拡充

- ・一般企業の障害者雇用の実態：石澤利巳（NPO 法人札幌障がい者活動支援センターライフ）
- ・障がいを持ちながら働く：川内谷裕介（企業組合つどい）
- ・居場所兼働き場づくりに参加して：唐沢明男／松川由美（ワーカーズ・コレクティブはっぴいさん）
- ・支援学校の卒業生とグループホームで働く：中川光子（たすけあいワーカーズこころ）
- ・支えあう働く場を運営する工夫と求められるもの：上田裕子（NPO 法人ワーカーズコレクティブ協会）

懇親会 17:30～19:30 北海道大学北部食堂（参加費 別途 3,500 円）

10月22日(日)

全体会 9:30～13:00 共済ホール札幌

基調講演「支えあって生きる～社会的連帯経済が実現するもう一つの世界」

柳沢敏勝さん（明治大学副学長）

地域で連帯して活動している事例報告

- ・NPO 法人さっぽろ福祉支援ネットあいなび（北海道）
- ・地域のお茶の間研究所「さろんどて」（神奈川）

「分科会」のまとめと報告

自主企画 13:45～15:45 共済ホール札幌

「放射能汚染防止法」を制定する札幌市民の会

テーマ「札幌発！『放射能汚染防止法』制定運動ってなあに？」

ワーカーズ・コレクティブ共済株式会社

テーマ「オルタナティブな働き方にふさわしい労働保障とは」

食の共同事業会議

テーマ「メッシーちゃん弁当を作る」（適正価格／原価計算／全国での販売）

10月23日(月)

ツアー 8:30～15:00 札幌駅集合解散予定 「れい明の里」 参加費 3500 円（昼食代込）

主催：第13回ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道 実行委員会

問合せ：ワーカーズ・コレクティブ ネットワーク ジャパン（WNJ）

〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-24-20 KDX ビル 7F

Tel：03-3205-0003 Email：wnj_office@wnj.gr.jp